

平成20年2月20日

第三チーム（アンナプルナ・サーキット）第二回事前訓練報告

リーダー 松尾武久

- 1、 と き： 2月17日（火）～19日（木）
- 2、 場 所： 蔵王スキー場、地蔵岳、熊野岳
- 3、 参加者： 葛西正美、川崎誠、奥嶋啓志、松尾武久、板谷真人、宇都宮昭義
（17日 スキー訓練参加）池田直弥、大川義博、
- 4、 行動概略：
 - 17日 東京発 8：08 つばさ105号 山形着11：01
宇都宮出迎え 民宿へ。その後、池田、大川と合流、
午後から、宇都宮ガイドの指示どおり、厳しいスキーで足腰の訓練。
中年暴走族の宇都宮、池田、大川に後の5人はついていけず。
されど全員無事に訓練終了す。
夜は、いつもながらの大宴会、あらゆる酒で大いに盛り上がる。
終了後、池田、大川は酒田へ。来年の再会を約す。
 - 18日 計画では、地蔵岳から熊野岳経由刈田岳への山行を考えていたが、雪も降りやまず風も強いため、スキー訓練に切り替えて、前日どおり猛特訓。
蔵王のコースを全部滑って意気軒昂たるものあり。遅い昼食の蕎麦と焼酎でほぼ酩酊。それでも3日リフト券のコストを下げようとまた滑るから貧乏学士山岳会の根性はたいしたものだ。夜は小宴会（？）
 - 19日 移動高が張り出して、降雪はなし。
熊野岳の頂上目指してロープウエーの駅9：25出発。気温 13度。
稜線にでるとさすが日本海からの烈風が厳しく、視界も悪い吹雪状態。
体感温度は 20度かと思うほど。宇都宮ガイドの先導で地蔵岳の頂上を過ぎて、なおも行けど厳しい状況不変。衆議一決。即下山とする。
11：10ロープウエー駅に帰着。冬山の厳しさに全員最敬礼。
下のほうは樹氷の花で大満足。
山形駅の傍の蕎麦屋で最後の一杯で本合宿は終了。

結 論：第一回の訓練に参加していなかった葛西、川崎、奥嶋の3名は酒の量も加算して高得点で合格。9月の本番が待ち遠しい感あり。

次回の訓練予定

3月20日～22日 乗鞍岳雪上訓練 自由参加。計画書策定中。
宿泊所：フレンズ岡崎